

KOKURA

SINCE 1875

入院のご案内



独立行政法人 国立病院機構
小倉医療センター

NATIONAL HOSPITAL ORGANIZATION
KOKURA MEDICAL CENTER





【基本理念】

この街にはこの病院があるから住みたいと思われような病院を目指します

【運営方針】

- 一、人間性あふれる病院を創ります
- 一、専門性・独創性を追及し、高度・良質な医療を提供します
- 一、地域社会との密接な連携を通して、地域社会に貢献します
- 一、効率性、経済性等を踏まえた病院運営を目指します

小倉医療センター シンボルマーク



小倉医療センターの「K」をイニシャルに、「組織は人なり」の考えのもとに「人」という文字をデザイン化したものです。色彩は当院の敷地に木々の緑が多く、患者さんやご家族が「ほっ」とした時間をもてる癒しの環境となっているので、木々の緑と近郊の紫川の清流の水色と職員の病む人への愛情をワインレッド色で表しています。



患者の権利と責務

1. 当院は、職員一同「信頼される医療」を提供できるように努めます。
2. 患者さんには、人間として尊重され、良質な医療を公平に受ける権利があります。
3. 私たちは、患者さんの自由意志を尊重します。

お互いに力を合わせて病気に向き合うために、患者さんにもご協力をお願いすることになります。

患者さんの権利

- **医療機関を選択する権利**
 - ・いつでも適切な医療を受けるために、医療機関を選べる権利があります。
 - ・他の医療機関の医師に意見を求めるため、セカンドオピニオンを希望する権利があります。
- **診療内容を選択・決定する権利、知る権利**
 - ・ご自身の検査、治療方法について選択して決定する権利があります。
 - ・ご自身の病状、診療計画、検査（手順や結果など）、治療方法について知る権利があります。
- **医療に参加する権利**
 - ・説明と情報に対して、十分に納得、理解できるように尋ねることができる権利があります。
- **プライバシー保護の権利**
 - ・診療の過程で得られた個人情報やプライバシーは、保護されます。
- **診療録の開示を求める権利**
 - ・患者さんから診療録の開示の希望があれば、不当な理由がない限り、一定の手続きに従って、診療録など診療情報の開示を求めることができます。

患者さんの責務 患者さんのご家族や面会者の責務

- **医療に参加する責務**
 - ・十分な治療効果が得られるように、患者さんの健康に関する情報をできるだけ詳しく、正確にお伝えください。
 - ・職員と力を合わせて、医療に参加していただきます。
 - ・病院の規則や社会的ルールをお守りいただき、他の患者さん等にご迷惑とならないようにご協力ください。
- **患者さんのご家族や面会者が医療に協力する責務**
 - ・患者さんの医療に参加する責務に協力していただきますように、お願いいたします。
 - ・病院の規則や社会的ルールをお守りいただき、他の患者さん等にご迷惑とならないようにご協力ください。

個人情報の利用目的について

国立病院機構では、患者さんの個人情報については以下の目的のために利用させていただくことがあります。

1 当院及びその他の国立病院機構の施設での利用

- ① 患者さんへの医療サービスの提供
- ② 患者さんに提供した医療サービスに関する医療保険事務
- ③ 患者さんに関係する入退院等の病棟管理、会計・経理、医療事故等の報告、医療サービスの向上
- ④ 医療実習への協力
- ⑤ 医療の質の向上を目的とした症例研究
- ⑥ その他患者さんに関する管理運営業務

2 他の事業者等への情報提供を伴う利用

- ① 他の医療機関等との連携
- ② 他の医療機関等からの照会への回答
- ③ 患者さんの診療等に当たり、外部の医師等の意見・助言を求める場合
- ④ 医療保険事務、検体検査業務等の業務委託
- ⑤ 患者さんの家族等への病状説明
- ⑥ 審査支払機関へのレセプト（診療報酬明細書）の提出
- ⑦ 審査支払機関又は保険者からの照会への回答
- ⑧ 事業者等からの委託を受けて健康診断等を行った場合における、事業者等へのその結果の通知
- ⑨ 医療賠償責任保険等に係る、医療に関する専門団体等への相談又は届出等
- ⑩ その他患者さんへの医療保険事務に関する利用

3 その他の利用

- ① 医療・介護サービスや業務の維持・改善のための基礎資料
- ② 学生の実習への協力
- ③ 症例研究
- ④ 外部監査機関への情報提供
- ⑤ 国立病院機構診療情報集積基盤での利用

目 次

患者さん・ご家族の皆さまへのお願い	4
▼ 治療説明と同意について	4
▼ 診察について	4
▼ 看護について	4
▼ 安全確保について	5
▼ 入院生活における禁止事項	6
▼ ご家族の付き添いについて	7
▼ その他	7
限度額認定証のご案内	8
入院の手続き	9
▼ 入院の予約について	9
▼ 入院手続きに必要なもの	9
入院時に準備していただくもの	9
お薬	10
病室	10
▼ 有料個室のご案内	10
入院中の過ごし方	12
▼ 1日のスケジュール	12
▼ 食事	13
▼ 寝具	13
▼ 入浴	13
▼ 清掃	13
▼ 洗濯	13
▼ 電話	13
▼ 郵便	14
▼ テレビカード	14
院内サービス	14
ご面会の方へ	15
外出・外泊について	15
入院費用について	16
▼ 保険証について	16
▼ 入院診療費の計算方法について	16
▼ お支払いについて	16
▼ 入院中のお支払い	16
▼ 退院時のお支払い	16
退院が決まったら	17
相談窓口のご案内	17
各種診断書・証明書のご依頼について	18
▼ 受付時間・場所	18
▼ 申し込み方法	19
▼ 受け取り時間	19
駐車場のご利用について	19
館内案内	20



患者さん・ご家族の皆さまへのお願い

入院にあたっては、次の内容を十分に理解していただき、最適な診療にご協力ください。

治療説明と同意について



- ・医師から、ご自身の病気のことや、検査・治療方針について十分な説明を受けてください。そして、同意されましたら検査・治療を受けてください。
- ・患者さんのプライバシーを守るため、あらかじめ患者さんのご家族などの信頼できる方の中から、病気の説明を受けられる方を決めておいてください。
- ・説明は、原則として平日（月曜日～金曜日）の午前8：30～午後5：15とさせていただきます。なお、救急その他緊急を要する状況下においては、この限りではありません。
- ・疑問点やご要望があれば、医師・看護師へご相談ください。

診察について



- ・適切な診療を行うため、診療科長等の回診を定期的に行っています。
- ・入院中の治療内容や入院期間について「入院診療計画書」をお渡しし、説明を行います。
- ・夜間や休日は、当直医が診察を行います。
- ・診療に関してご質問がある場合は、遠慮なく担当医へお尋ねください。
- ・診療以外にご要望やご希望がありましたら、遠慮なく医師・看護師へお申し出ください。
- ・当院では、臨床研修指定病院として医師の育成に取り組むとともに、看護師をはじめとする各種医療従事者の養成を目的とする臨床実習を受け入れております。ご協力お願いいたします。
- ・患者さんが使用される薬に関して薬剤師が問診を行い、必要に応じて症状を確認させていただきます。

看護について



- ・病棟では、看護師が昼夜を問わず交代勤務で看護にあたっています。心配ごとやご質問、ご要望がありましたら、遠慮なくご相談ください。
- ・一人ひとりの患者さんに、受持看護師を中心に退院まで責任を持って看護します。
- ・患者さんやご家族と相談しながら看護計画を立て、看護を行います。

安全確保について

患者さんの誤認防止について

- ・ 当院では、安全確保と患者さんの誤認防止のため、診察・検査時や注射をする時、お薬をお配りするときなど患者さんにお名前を名乗っていただきますので、ご協力をお願いします。また、同姓同名の方がいらっしゃる場合には、生年月日を名乗っていただくこともあります。
- ・ 入院中の患者さんには、お名前・患者番号等が記入されたネームバンドを手首または足首に装着させていただきます。注射や検査、手術等の医療行為を行う際にネームバンドでご本人の確認をします。皮膚が弱くて装着できない場合は、看護師へお申し出ください。



手首や、足首に指1本入る程度の余裕を持って装着します。

転倒・転落防止について

- ・ 入院中は、安静などにより足腰の筋力が低下したり、病状によっては身体が思うように動かなかったりすることもあるため、廊下、病室内での転倒・転落が発生する可能性が高くなります。また、転倒・転落により骨折や脳内出血となる場合もあります。
- ・ 予防として履きものは、ゴム底などの滑りにくく、かかとまで覆われたはき物を準備してください。院内売店で、リハビリシューズも販売していますのでご利用ください。また、転倒・転落予防のため、看護師が患者さんの普段の生活の様子を伺い、危険度をチェックし、予防策を立て実践していきますので、ご理解とご協力をお願いします。



❑ 履物のはき慣れたかかとまで覆われた靴を履くようにしましょう！

- ・ ご家庭ではき慣れた、脱ぎやすいかかとのある靴をご準備ください。



ゴムサンダル等



スリッパ



はき慣れたかかとのある靴

❑ 裾が長いときは折り曲げるようにしましょう！

- ・ 裾が長いと、裾が足に引っかかり危険です。裾が足に引っかからないものをご準備ください。裾が長い場合は折り曲げてください。



裾が長い場合は折り曲げるようにしましょう。

□ 3つ数えて立ち上がる！

- ・立ちくらみなどを防止するためにはゆっくり動作をすることが大切です。



□ 心配事は看護師に何でも相談！



□ トイレに行くとき

- ・トイレ歩行時は足元に注意しましょう。
- ・いつでも看護師がお手伝いします。ご遠慮なくナースコールを押してください。



□ 筋力アップ方法を相談！

- ・毎日、病状に合わせて体を動かすことも大切です。寝たまま実施する運動方法もあります。運動方法は担当療法士・主治医や担当看護師にお尋ねください。



入院生活における禁止事項

- ・窃盗、脅迫、暴力行為は犯罪です。直ちに警察へ通報し、退院や転院をしていただくことがあります。
- ・無断外出、無断外泊は禁止です。
- ・迷惑行為、飲酒、セクシャルハラスメント等の行為があった場合は、退院や転院をしていただくことがあります。
- ・健康増進法第25条の定めにより、敷地内（駐車場を含む）および周辺道路は全面禁煙です。患者さんやご家族、お見舞いの方など、病院に出入りする全ての方々に禁煙をお願いしています。
- ・電子タバコ、ノンアルコール飲料についても、他の患者さんの喫煙や飲酒に対する気持ちを助長する恐れがあるため、ご遠慮ください。
- ・パソコン、DVD、電気ポット、その他家電製品の持ち込みは、他の患者さんの迷惑や盗難防止のため原則としてお断りしています。
- ・機器の盗難・破損については、当院では一切責任を負いかねます。
- ・ライターを含む火気類・危険物（ナイフなど）の持ち込みは禁止しています。
- ・当院では、患者さんのプライバシーに配慮するうえで、写真撮影（動画撮影、録音行為）は禁止しています。加えてSNSなどへの投稿はご遠慮ください。



入院中は、他の病院への受診はできません

- ・ 当院入院中（外泊・外出時を含む）は、原則として、他の病院への受診はできません。
- ・ 受診を必要とする場合は、必ず医師・看護師へ事前にご相談ください。

入院中は、他の病院で薬の受け取りはできません

- ・ 原則として、現在内服中の患者さんは、院内で処方できる薬に関しては当院で調剤します。
当院入院中は、他の病院では診療費が算定できませんので、かかりつけの病院等で本人またはご家族が代理で薬を受け取らないようにお願いします。

ご家族の付き添いについて

- ・ 入院中は看護師が患者さんの看護にあたっておりますが、病状等により特に付き添いを希望の場合は、許可が必要ですので、主治医または看護師へご相談ください。

その他

- ・ 病室の収納スペースが限られていますので、入室される場合、一時的に荷物を持ち帰っていただくことがあります。ご協力お願いいたします。
- ・ ご入院後、病室・病棟移動をお願いする場合がありますので、ご協力お願いいたします。
- ・ 盗難防止のため、貴重品の持ち込みはご遠慮ください。
- ・ 金銭・貴重品の管理は、床頭台のカギのかかる引き出し（セーフティボックス）をご利用いただき、セーフティボックスのカギは、常に各自で携帯し、紛失には十分ご注意ください。なお、売店（ローソン）内にATMが設置してあります。
- ・ 義歯や補聴器、コンタクトレンズやメガネのほか、壊れやすいものはしっかりした容器に入れ、患者さんのお名前を明示してください。ティッシュに包んだままのものは、間違えて捨ててしまうことがありますので、ご注意ください。
- ・ 火災・地震などの非常時は、病院職員の誘導に従って行動してください。「避難経路図」は各病棟廊下に掲示していますので、必ずご確認ください。
- ・ 入院中は、自家用車の院内駐車はお断りしています。詳しくは19頁の「駐車場のご利用について」を確認ください。
- ・ 職員への贈答・御礼につきましては、固くお断りしています。



限度額認定証のご案内

限度額適用認定証とは

1ヶ月の医療費が高額となることが予想される場合に、予め限度額適用認定証の申請をし、発行された限度額適用認定証を病院の窓口に提示することで、ひと月ごとの病院窓口での支払が一定の金額（自己負担限度額）までとなる制度です。なお、マイナンバーカードの保険証をご利用の方およびマイナンバーカードをお持ちで情報提供に同意された方は限度額適用認定証の情報をオンラインで取得できるため、限度額適用認定証の手続きは不要です。

※食事代、有料個室等の保険適用外料金は含まれません。

※限度額適用認定証を申請した月からの適用となります。申請した月が入院した月の翌月以降となると入院した月からの適用ができませんので、申請は入院前にお済ませください。

申請先・問い合わせ先

- 国民健康保険の方 → 各市区町村役場へ
- 協会けんぽの方 → 全国健康保険協会各支部へ
- 上記以外（組合・共済等） → お勤め先の担当の方へ

※申請に必要な物（保険証・印鑑等）がありますので、まずはお電話にてお問い合わせすることをお勧めします。

自己負担額の目安／70歳未満の方

所得区分	収入の目安	自己負担限度額	食事負担額
区分ア	年収約1,160万円以上	252,600円＋(医療費－842,000円)×1%	1食510円
区分イ	年収約770万～約1,160万円	167,400円＋(医療費－558,000円)×1%	1食510円
区分ウ	年収約370万～約770万円	80,100円＋(医療費－267,000円)×1%	1食510円
区分エ	年収約370万円以下	57,600円	1食510円
区分オ	住民税非課税	35,400円	1食240円

自己負担額の目安／70歳以上の方

	区分	自己負担限度額	食事負担額
現役並み所得の方 (3割負担の方)	Ⅲ 課税所得 690万円以上の方	252,600円＋(医療費－842,000円)×1%	1食510円
	Ⅱ 課税所得 380万円以上の方	167,400円＋(医療費－558,000円)×1%	1食510円
	Ⅰ 課税所得 145万円以上の方	80,100円＋(医療費－267,000円)×1%	1食510円
一般の方	課税所得 145万円未満の方	57,600円	1食510円
住民税非課税世帯の方	Ⅱ 住民税非課税世帯	24,600円	1食240円
	Ⅰ 住民税非課税世帯 (年金収入80万円以下など) (の条件に該当する方)	15,000円	1食110円

※現役並み所得の方（3割負担の方）で課税所得が690万円以上の方、一般の方につきましては、限度額適用認定証の提示をしなくても自己負担限度額が上記の表のとおりとなりますので、特に限度額認定証の申請をする必要はありません。

- 限度額認定証は入院時に保険証と一緒に入院受付（⑤番窓口）へ提示してください。
- その他ご不明な点がございましたら、お気軽に入院受付（⑤番窓口）までお尋ねください。



入院の手続き

入院の予約について

- ・入院が決まりましたら、医師の指示により入院予約を行います。
- ・入院受付（⑤番窓口）にて、入院時に提出いただく関係書類をお渡し説明いたします。

入院手続きに必要なもの

- | | |
|---|--|
| ☐ 診察券 | ☐ 入院申込書 |
| ☐ マイナンバーカードまたは健康保険証の資格確認書 | ☐ 誓約書 |
| ☐ 限度額認定証 | ☐ 身元引受書兼診療費等支払保証書 |
| ☐ 医療証（障害者医療、食事減額認定証、乳幼児医療証、介護保険証等） | ☐ 入院時間診票（小児の場合「お子様について」問診票） |
| ☐ 印鑑（スタンプ印でないもの） | ☐ 退院証明書（過去3ヶ月に他の医療機関へ入院されていた場合のみ） |

- ・入院当日は、午後0時半～午後1時の間に入院受付（⑤番窓口）へ、土日祝日の入院受付は救急外来へお越しください。入院手続きを行います。
- ・入院申込書などの記入方法でご不明な点がございましたら、入院受付（⑤番窓口）へお尋ねください。
- ・入院手続きが終了しましたら、病棟スタッフが病室までご案内します。



入院時に準備していただくもの

院内の売店でも準備できます。

- | | |
|--|---|
| ☐ 寝衣、下着（パジャマ等）
当院ではレンタル業者から病衣等を有料で借用することも可能です。 | ☐ タオル、バスタオル |
| ☐ 洗面用具
（洗面器、歯ブラシ、くし、石けん、ひげそり、シャンプー等） | ☐ ティッシュペーパー |
| ☐ はし、スプーン、フォーク、割れにくいコップ | ☐ テレビ使用時のイヤホン |
| ☐ 履きもの（5頁の「転倒・転落防止について」をご確認ください） | ☐ 洗濯洗剤 |
| | ☐ オムツ（使用中の方のみ） |
| | ☐ お薬手帳 |
| | ☐ 現在服用されている薬
他院で処方されている薬
（2週間分のみご持参ください） |
| | ☐ マスク |

※ 義歯を使用される場合は義歯入れをお持ちください。



お薬

- ・入院されるまで服用されていたお薬は、入院時に看護師へお渡しください。
また、お薬手帳や薬の説明書をお持ちの方はご持参ください。



病室

- ・感染防止のため、病棟入口、各部屋の入口に消毒液を設置しています。入室時、退室時に手に擦り込んでください。
- ・ナースコールは枕元にあります。看護師にご用の際はナースコールを押してください。
- ・衣類などの収納は専用の場所をご利用ください。ベッド下および周囲のご利用は、感染防止の観点から、またベッド移動の際や清掃時に支障を来たしますのでお控えください。
- ・病室内での貼り紙、フック・画鋏のご使用、カーテンレールにハンガーなどを掛けることはご遠慮ください。
- ・面会を希望しない場合や、病室入口への名前の掲示をされたくない場合は、看護師へお申し出ください。お申し出がない場合は、同意していただいたものとして取り扱わせていただきます。
- ・なお、限定した方に案内しないしてほしいなどの個別の対応はできません。

有料個室のご案内

- ・有料個室の利用をご希望の際は、看護師へご相談ください。
- ・なお、有料個室のテレビ・冷蔵庫の使用料は無料です。有料個室にはWi-Fiを設置しております。（パスワードあり）
- ・患者さんの病状等により、ご希望どおりにご用意できない場合もあります。

	特別室料 (1日あたり)	アメニティ
特別室A	11,000円	バス、トイレ、ロッカー、机、応接セット、テレビ、冷蔵庫、エアコン
特別室B	8,800円	バス、トイレ、ロッカー、机、応接セット、テレビ、冷蔵庫、エアコン
特別室C	5,500円	バス（シャワーのみ）、トイレ、ロッカー、応接セット、テレビ、冷蔵庫、エアコン
特別室D	3,850円	トイレ、ロッカー、応接セット、テレビ、冷蔵庫、エアコン

	特別室A (11,000円)	特別室B (8,800円)	特別室C (5,500円)	特別室D (3,850円)	計
1 病棟				2	2 室
2 階病棟		2	7	3	12 室
3 階病棟			2	8	10 室
4 階病棟		1	3	8	12 室
5 階病棟		1	4	7	12 室
6 階病棟	1	1	4	4	10 室
7 階病棟	1	1	4	2	8 室

※2023年9月時点の料金です



特別室A



A キッチン



A 応接セット



特別室B



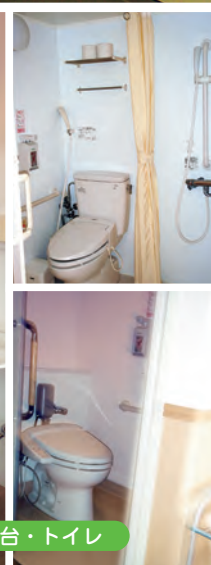
A・Bトイレ、バス



特別室C



C・D洗面台・トイレ



※病棟によって若干異なります



入院中の過ごし方

1日のスケジュール

おおまかな目安の時間です



6:00

「起床時間です」
各部屋の電気がつきます。
洗面などして、朝のひと時を
すがすがしくお過ごしください。
朝食前に検査のため採血をすること
があります。



7:30

食前検査のある方は、看護師が参
ります。お部屋でお過ごしください。
食堂に給茶機がありますので、
ご自由にお使いください。
お茶は高温ですので、ヤケドに
ご注意ください。歩けない方は
職員へご依頼ください。



8:00

「朝食をお届けします」
食事は病室にお運びします。
内服薬がある方は服用します。
牛乳が苦手な方、
アレルギーがある
方は前もってお申
し出ください。



10:00

「看護師が検温や病状を確認に
伺います」
ベッドで静かに休みください。
尿や便の回数、食事摂
取量などについてお尋
ねします。



10:30

各治療、処置、身体の清潔行為を
行います。
必要に応じて部屋移動もあります。



12:00

「昼食をお届けします」
内服薬がある方は服用します。



13:00

「面会時間です」
歩ける方は、ゆっくりお話ができる
「食堂」をご利用ください。
平日 13:00 ~ 20:00
土日祝 10:00 ~ 20:00



14:00

「看護師が病状を確認
に伺います」
お部屋にお戻りになって
お待ちください。



18:00

「夕食をお届けします」
内服薬がある方は服用
します。



22:00

「消灯の時間です」
眠前に内服薬がある方は服用します。
(1病棟と小児科は21:00消灯です)。
廊下やお部屋の灯りが消えます。
テレビも消してください。
ご用があるときは枕もとのナース
コールボタンを押してください。
看護師が伺います。

食事

- ・お食事は、患者さんの病状に応じて主治医の指示により決定します。
- ・普通食の方には週に1回、選択メニュー食をご提供しています。
- ・治療食をお召し上がりの方は、治療の一環として病院食以外の食事をご遠慮していただくこともあります。食物アレルギーのある方は可能な範囲で対応します。
- ・ご家族やご面会の方の食物の持ち込みは、食中毒の予防や食事制限のある患者さんもうらっしゃいますので、お控えください。
- ・衛生管理上、配膳後の取り置きはしていません。ご協力をお願いします。
- ・付き添いの方には食事の提供はありません。各自でご準備ください。希望があれば、付き添い食の提供があります。
- ・各病棟に食堂がありますので、歩ける患者さんはご利用ください。
- ・食堂には、患者さん用の電子レンジをご用意しています。なお、冷蔵庫（有料）は床頭台に備え付けていますので、ご利用ください。

寝具

- ・シーツ交換は1週間に1回行います。交換する曜日は病棟によって異なりますので、病棟にてご案内します。
- ・汚れた場合は、遠慮なく看護師へお申し出ください。その都度、交換いたします。

入浴

- ・入浴日と入浴時間は病棟によって異なりますので、病棟内の案内をご確認ください。
- ・症状により入浴やシャワーができない患者さんには、状態にあわせてタオルで身体をお拭きします。

清掃

- ・毎日、担当清掃業者が病室・廊下・トイレ等の清掃やごみの回収を行います。

洗濯

- ・各病棟に洗濯機・乾燥機があります。ご利用時間は午前8時～午後9時で順番表に記名してください。洗剤は各自でご準備ください。
- ・使用料はテレビカードでの清算になっていきますのでご確認の上ご使用ください。
- ・次に利用される方のために、終了時はすぐに取り出していただくようお願いします。
- ・室内に洗濯物は干せませんので、乾燥機をご利用ください。

電話

- ・携帯電話はルールとマナーを守ってご使用ください。病室内（大部屋）での通話はお控えください。必要な場合、病棟が指定した場所でご使用ください。
- ・院内では、必ずマナーモードに切り替え、着信音が鳴らないようにしてください。
- ・電話の取次ぎはできかねます。ご伝言での対応となりますのでご了承ください。
- ・公衆電話の場所は14頁の「院内サービス」をご確認ください。
- ・病状を含む入院に関する電話による問い合わせは、個人情報の観点から対応いたしかねます。

郵便

- ・郵便ポストは正面玄関横および売店（ローソン）内にあります。
- ・患者さん宛ての郵便物や宅配便が届きましたら、職員が病室までお届けします。

テレビカード

- ・病室のテレビ・冷蔵庫（有料個室を除く）および洗濯機は、カード式になっています。各病棟の食堂にある自動販売機で、テレビカード（1枚1,000円）をお買い求めください。精算機は救急受付前にありますので、ご利用ください。テレビカードは盗難の危険性がありますので、病室を離れる際は、セーフティボックスの利用をおすすめします。
- ・テレビを見るときは必ずイヤホンをご利用ください。イヤホンは売店で販売しています。
- ・小児科（4階病棟）ではスピーカーを準備しています。必要な際はお声かけください。
- ・テレビの使用方法およびチャンネルについては、病室に備え付けの使用説明書をご覧ください。



院内サービス

施設・設備名	場所	利用時間／備考
公衆電話	正面玄関総合受付前	
	1病棟、4階病棟	
	5階病棟、6階病棟	
売店	1階 ローソン	平日 午前 7：30～午後 8：00
		土日祝 午前 8：00～午後 6：00
郵便ポスト	正面玄関を出て左側	売店内にもあります
銀行ATM	1階 ローソン内	平日 午前 7：30～午後 8：00
		土日祝 午前 8：00～午後 6：00
病衣レンタル	1階 売店内	平日 午前 8：30～午後 5：30
		土曜 午前 8：30～午後 0：30
自動販売機	1階 憩いの広場	
	1階 時間外出入口	
	1階 外来管理診療棟 2階病棟、4階病棟	
テレビカード販売機	各病棟食堂（1病棟除く）	
テレビカード精算機	救急受付前・1階玄関前	

- ・詳しい場所は20頁の「館内案内」をご確認ください。



ご面会の方へ

ご面会の方へお伝えください

【面会時間】

平 日 午後 1 : 00 ～ 午後 8 : 00

土日祝 午前10:00 ～ 午後 8 : 00

※ 感染症の流行状況により、変更する場合がございます。



- ・面会は、患者さんの病状に支障がなければ「食堂」でお願いします。
- ・患者さんの療養上、面会時間はできるだけ30分以内でお願いします。なお、大勢での面会をご遠慮ください。
- ・病室にお入りになる際は、感染防止のため、病棟入口、各部屋の入口に設置した消毒液で、手・指を消毒してください。
- ・小さいお子さまのご面会や、体調の悪い方などのご面会は感染予防のためご遠慮ください。
- ・患者さんの病状や治療の都合により、面会をご遠慮いただくことがあります。
- ・食事療法中の患者さんや食中毒防止のため、食べ物の持ち込みはご遠慮ください。
- ・面会の方の病室での飲食はご遠慮ください。
- ・植物、生花等は病原菌が付着している可能性がありますので、感染予防のため持ち込みはご遠慮いただいています。
- ・病室をお尋ねの場合は入院受付（⑤番窓口）でご案内しています。
（時間外、土日祝日は救急受付でご案内しています）
- ・駐車場をご利用の方は、19頁の「駐車場のご利用について」を確認ください。



外出・外泊について

- ・外出、外泊は原則としてご遠慮いただいています。やむを得ず外出・外泊を希望される場合は、必ず主治医の許可が必要です。医師、看護師へご相談ください。なお、外泊は1泊2日までとさせていただきます。
- ・看護師より「外出・外泊許可証」の用紙を受け取り、必要事項を記載して遅くとも2日前までに看護師へお渡しください。
- ・お出かけの時と戻られた時は、病棟看護師へお声かけください。なお、外出許可時間は午前 9 : 00～午後 8 : 00までです。



入院費用について

保険証について

- ・保険証・限度額認定証・医療証（障害者医療、食事減額認定証、乳幼児医療証、介護保険証等）は月に1回必ず入院受付（⑤番窓口）にご提示ください。
- ・保険証・限度額認定証・医療証（障害者医療、食事減額認定証、乳幼児医療証、介護保険証等）に変更が生じた場合もご提示ください。

入院診療費の計算方法について

- ・当院の入院診療費は『DPC（診断群分類別包括評価）』方式により計算しています。『DPC』とは、入院される患者さんの病気・症状をもとに、処置・手術などの内容に応じて定められた1日あたりの定額料金を基本に医療費を計算する方法です。
- ・患者さんがこの『DPC』による計算方法の対象になるかどうかは、病名や診療内容によって異なり、DPCに該当しない場合もあります。その場合は、従来どおり『出来高』方式により計算します。
- ・ご不明な点については、入院受付（⑤番窓口）にてお問い合わせください。

お支払いについて

- ・各種クレジットカードでのお支払いもできます（一括のみ）。
- ・領収書は、確定申告（税金の控除）や高額医療費の申請などに使う大切な証明書です。再発行はできませんので、大切に保管してください。（領収書に代わる証明書は発行できませんが有料です）

入院中のお支払い

- ・月末までの入院費は、翌月の10日前後に請求書を病室までお届けします。
- ・お支払いは自動精算機（お支払い時間：平日（月～金曜日）午前8：30～午後5：15）または銀行振込にてお願いします。
- ・自動精算機は午前中混み合いますので、午後の方がお待たせしません。
- ・時間内にお支払いができない場合は、時間外受付でもお支払いができます。

退院時のお支払い

- ・退院日前日夕方に入院費の概算額を、退院当日にお支払金額をお知らせします。
- ・「請求のお知らせ」は会計窓口（④番窓口）にて提示していただき自動精算機でお支払いをお願いします。



退院が決まったら

- ・主治医が患者さんの状態をみて退院の許可をします。退院日については、看護師長とご相談のうえお決めください。なお、退院は原則として午前10:00～11:00となっています。
- ・退院後に外来通院がある場合は、必ず受診日を確認してください。また、お薬や紹介状は病棟スタッフよりお受け取りください。
- ・お支払いについては、前項「退院時のお支払い」をご確認ください。
- ・退院の際は、お忘れ物がないか今一度ご確認ください。

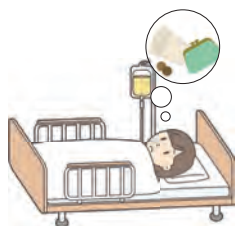


相談窓口のご案内

- ・在宅療養や転院の相談、医療費や生活費などの相談など、療養生活に伴うさまざまな不安や心配に対して、医療ソーシャルワーカーや看護師が対応しております。お気軽にご相談ください。

対応時間	平日（月～金曜日） 午前 8：30～午後 5：15
場 所	正面玄関横 患者サポート窓口
連 絡 先	地域医療連携室 代表：093-921-8881

患者医療相談



- ・治療や検査に関すること
- ・入院費・生活費などの心配
- ・入院生活や退院後の生活、療養などの気になること
- ・退院後の生活上の注意点
- ・セカンドオピニオンのこと
- ・医療安全に関すること

など

地域医療連携相談（医療福祉相談）



- ・公費負担制度、社会福祉・社会保障の制度について
- ・身体障害者手帳・障害年金について
- ・在宅介護、訪問看護、ホームヘルパーなど在宅サービスについて
- ・退院後の療養場所、転院等の退院調整について
- ・かかりつけ医について

など

がん相談



- ・病気の事で、医師から説明を受けたが、意味がよくわからなかった。
- ・がんと言われたが、頭の中が真っ白、誰にも相談できず不安。
- ・医療費がいくらかかるか、心配。
- ・退院後の生活がなんとなく不安。
- ・治療の副作用について知りたい。

など

- ・ご相談は無料です。電話でも可能です。
- ・ご相談内容については、患者さんの個人情報保護等に留意し、患者さんや相談される方に不利益にならないように対応させていただきます。

ご意見箱

- ・患者サービス向上の目的で、正面玄関前、救急外来および各病棟にご意見箱を設置しています。
- ・患者さんおよびご家族のご意見を集め、それをもとに改善を図っています。



各種診断書・証明書のご依頼について

受付時間・場所

受付時間	受付場所
平日（月～金曜日）午前11：00～午後5：00	診断書受付窓口（②番窓口）

※土日祝日、時間外は受付できません。

- ・病棟や医師への直接の依頼はご遠慮願います。
- ・入院中の診断書の受付は原則として、行っておりません。退院日（退院日が土日祝日の場合は直前の平日）以降の受付をお願いします。
- ・勤務先等に提出する入院・通院の療養期間（治療見込み）に関する診断書・証明書は随時受付しています。

申し込み方法

- ・提出先によって書式が指定されているものがありますので、所定書式をお取り寄せいただき、ご持参ください。
- ・申し込み書類は、診断書受付窓口（②番窓口）にてお渡しいたします。
- ・診断書は個人情報ですので、本人以外がご依頼される場合は、「委任状」が必要です。委任を受けた方は「身分証明書」もご持参ください。
- ・診断書は記載内容により2～3週間程度お時間をいただく場合があります。

受け取り時間

- ・平日（月～金曜日）午前11：00～午後5：00です。
- ・診断書の受け取りの際は、署名・捺印済みの引換書と身分証明書をご持参ください。
- ・各種診断書・証明書は保険適応外で自費負担となります。ご不明な点は診断書受付窓口（②番窓口）へお尋ねください。



駐車場のご利用について

- ・入院中の自家用車の駐車はご遠慮願います。当院の駐車スペースが少なく、ずっと駐車したままでは、通院患者さんのスペースが足りなくなってしまうので、ご協力をお願いします。（やむを得ず、駐車する場合は、主治医と病棟師長の許可が必要となります。）

外来駐車場利用料金

利用者	駐車場料金	料金割引の方法
外来患者の方	1日100円	ゲートで清算する前に下記窓口にて駐車券を提示ください。
お見舞いの方	1日100円	各病棟のスタッフステーションにて割引印を捺印します。 捺印後、下記窓口にて駐車券を提示ください。
割引窓口	午前8：30～午後5：15 午後5：15～午前8：30	③ 会計窓口 救急受付

- ・清算時のトラブルについては、ゲート設置のインターホンにてお話しください。
- ・病院敷地内での事故、盗難、天災等による損害は一切責任を負いません。
- ・付き添いの方の駐車場のご利用は各病棟の看護師長へお申し出ください。
- ・病院敷地内では徐行運転にご協力ください。また、病院職員の指示に必ず従ってください。



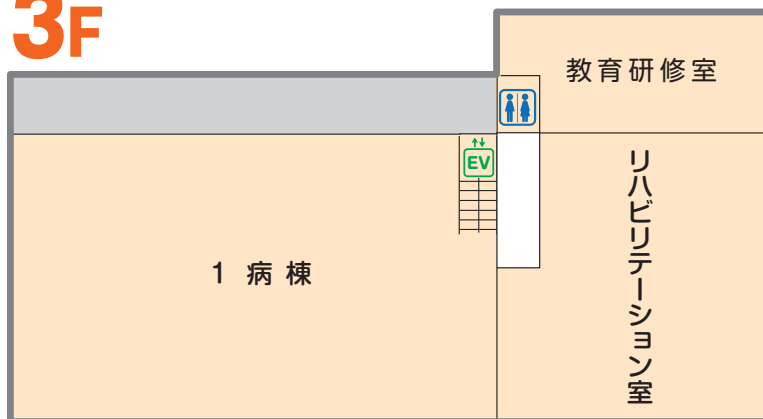
館内案内

入院

2F~7F

外来管理診療棟

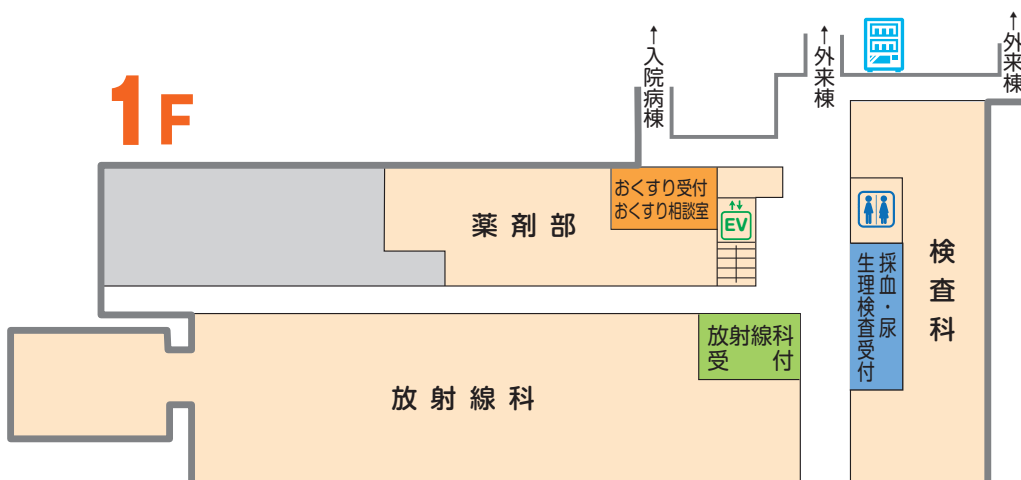
3F



2F



1F



入院病棟

外来診療棟

病棟

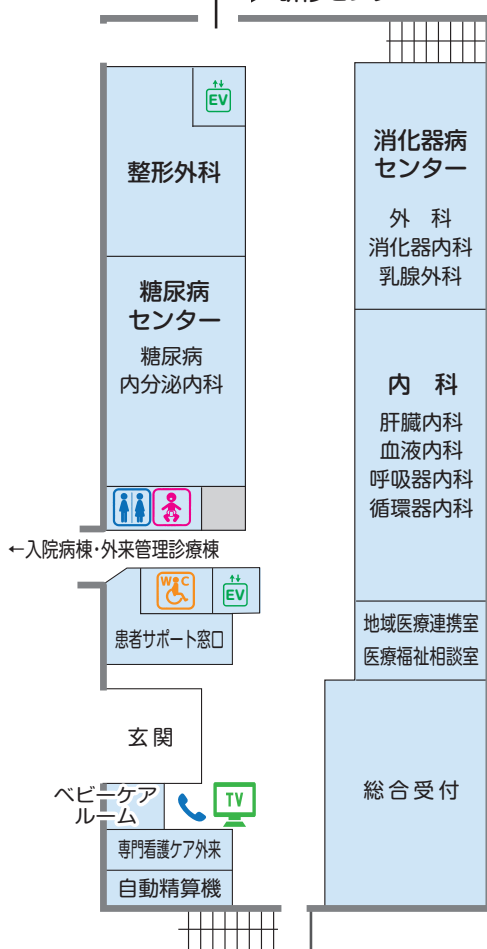
F 入院病棟



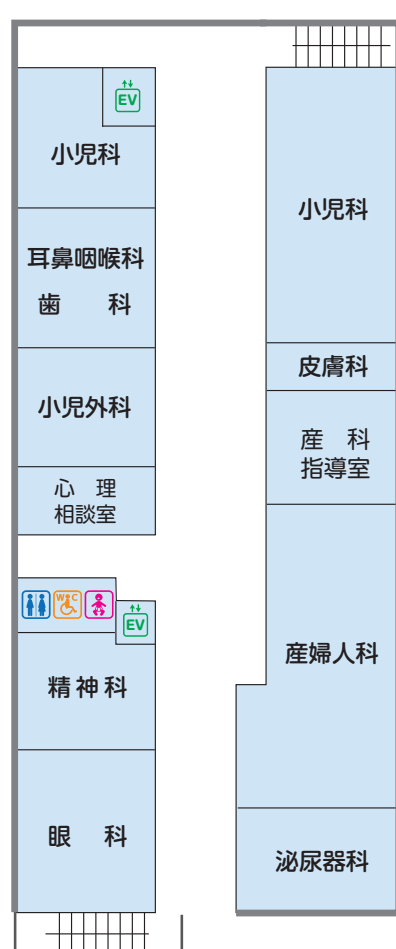
外来棟

1F

研修センター



2F

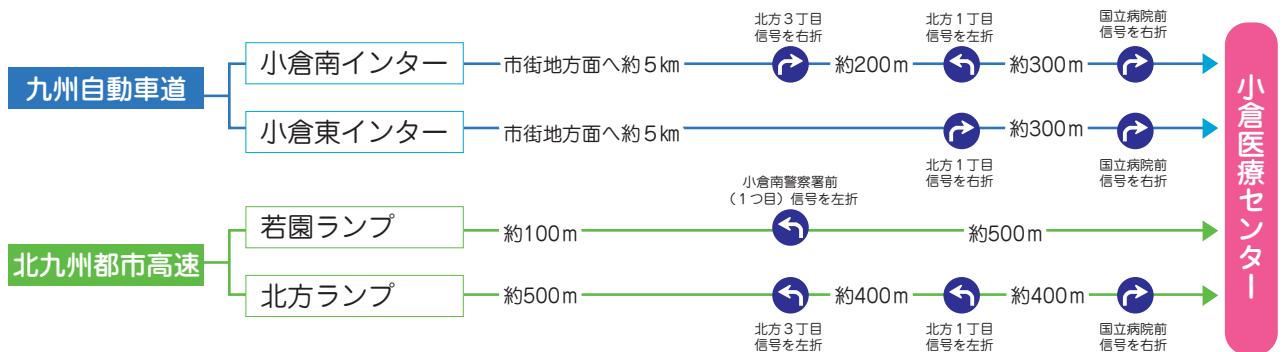


- = エレベーター
- = トイレ
- = 障がい者用トイレ
- = おむつ交換台
- = 売店
- = 自動販売機
- = 公衆電話
- = テレビカード精算機

アクセスマップ



▼ 自家用車をご利用の場合



▼ 電車・西鉄バス・モノレールをご利用の場合



国立病院機構小倉医療センター

電話 093-921-8881

FAX 093-922-5072

〒802-8533

福岡県北九州市小倉南区春ヶ丘10番1号

ホームページ

<https://kokura.hosp.go.jp/index.htm>

